

令和3年度 事業報告及び附属明細書

公益財団法人坂井市スポーツ協会定款第3条・第4条に即し、広く体育、スポーツを普及、振興させ、地域住民の体位の向上と、健康増進のために適切な施設を与え、もって地域社会に貢献することを目指し、令和3年度の事業を次のとおり実施した。

会 議

①理事会

会議	日	場所	主な議案
第41回理事会	5月28日(金)	坂井武道館	・令和2年度事業報告、収支決算 ・評議員会について
第42回理事会	11月26日(金)	はるせん	・表彰者の選定 ・退職給付引当資産の設定 ・職員退職金規定の改正 ・就業規則の改正 ・嘱託職員取扱要綱の改正
第43回理事会	3月4日(金)	書面決議	・体育振興団体加盟 ・令和4年度事業計画、当初予算 ・評議員会について

②評議員会

会議	日	場所	主な議案
第22回評議員会	6月14日(月)	東十郷コミュニティセンター	・令和2年度事業報告、決算報告
第23回評議員会	3月18日(金)	書面決議	・令和4年度事業計画、当初予算

③定例監査 7/29、10/29、1/26、3/24、5/19

④6委員会

業務執行理事会	5/24、7/14、10/13、11/10、1/12、2/16（書面）、3/16
財務委員会	5/24、2/16（書面）
スポーツ強化・振興委員会	5/14（書面）、2/4（書面）
施設運営委員会	4/28（書面）、7/28、11/30、1/25（書面）
スポーツ医科学特別委員会	実績なし
連絡協議委員会	8/26（書面）、12/13

事 業

《公益目的事業》

1 体育、スポーツの普及、振興事業

体育、スポーツの普及、振興を推進し、促進する事業

(1) 市民のスポーツの祭典等の開催事業

体育、スポーツに対する市民の関心を高め、交流を促進して、心身の健全な発達と豊かな人間性の涵養を目的とする市民スポーツ祭、競技大会等の開催事業。開催期間中だけでなく、これを契機として地域的な体育、スポーツの普及、振興効果を図った。

ア. 坂井市民スポーツ祭

[内容] 坂井市全域で行う市民のためのスポーツの祭典を開催した。

[会場] 坂井屋内スポーツセンター、他8会場

[開催日] 9月26日 メイン会期

[実行委員会] 8月10日

[参加人数] 延べ464人

イ. 坂井市古城マラソン大会

[実行委員会] 7月21日、11月27日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

ウ. 企業対抗運動会

[内容] 福井県内企業対抗運動会を開催し、企業単位でスポーツに親しむ場を提供する事により、企業の交流促進を図り、健康意識を高める。

[会場] 三国体育館

[開催日] 11月28日

[参加人数] 49人

エ. 福井国体開催記念 坂井市ハピネスフェスティバル

[内容] 福井しあわせ元気国体・元気大会の成果を継承していくため、坂井市内の小学生を対象に、最新測定機器を用いたスポーツ能力測定会を開催した。

[会場] 三国体育館

[開催日] 3月6日

[参加人数] 65人

(2) スポーツ教室の開催事業

楽しみながら体育、スポーツの基礎となる市民の体位を向上し、健康を増進するスポーツ教室を開催する事業

[内容] 幼児からお年寄りまで誰でも対象に展開するスポーツ教室の開催を行った。

[開催教室数] 54教室

[参加人数] 10,394人

(3) 体育・スポーツの安全推進事業

体育、スポーツの普及、振興を促進するための事故に対する安全の推進事業

ア. スポーツ医科学委員会等安全確保事業

実績なし

イ. スポーツ安全保険の推進

[内容] 施設の抽選会を利用し、スポーツ安全保険への加入の周知と、スポーツ少年団に対して加入促進を図った。

[実績] スポーツ少年団 47団加入

(4) 体育・スポーツの広報事業

体育、スポーツの普及、振興を促進するための広報事業

ア. ホームページによる情報発信事業

[内容] 市民が利用できる体育、スポーツ施設情報、各種競技やイベント情報その他体育、スポーツに関する多彩な有益情報の発信を行った。

イ. 情報誌等による情報発信事業

[内容] パンフレット、ポスター、壁新聞「さかスポ新聞」の作成や坂井市の広報誌「広報さかい」、新聞等を利用した体育、スポーツ施設・イベント情報等の発信を行った。

ウ. SNSによる情報発信事業

[内容] SNSを活用し、スポーツ施設・スポーツ教室情報の発信を行った。

(5) その他体育・スポーツの促進事業

体育、スポーツの普及、振興を促進するための調査、考案、視察、公益目的寄付その他の社会貢献的事業等

ア. 施設利用者のモニタリング調査、施設利用者や自主事業参加者へのアンケート調査、ご意見箱の設置、考案募集等

【モニタリング】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

【アンケート調査】

[実施日] 9月14日～9月30日

[対象] 施設利用者

イ. 体育、スポーツにおけるエコキャンペーンの推進

8月13日にライトダウンと主要体育施設を無料開放するeco無料開放Dayを計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ. 先進地視察研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 体育、スポーツ施設の提供事業

市民が体育やスポーツを行うために必要な体育、スポーツ施設（用具を含む）を提供する事業

(1) 体育、スポーツ施設の貸与事業

[内容] 市民の体育、スポーツ施設をその目的に従って管理運営し、貸与する事業（指定管理にかからない用具の貸与等を含む。）

[施設] 三国運動公園ほか25施設（下記）

[運営方法] 本施設は坂井市の公の施設であり、安全、安心を第一に、その設置目的に沿って、市民の体育、スポーツの場として適切に管理するだけでなく、必要なスポーツ等関連用具を取り揃え、当年度から施設の空き状況をパソコン、スマホなどからリアルタイムで確認できる「さかスポナビ」を導入し、利用者の便宜を図るとともに、体育、スポーツ団体等の育成に努め、スポーツ教室を開催するなど積極的に自主事業を企画運営し、地域の総合的な体育、スポーツの普及、振興に繋がるように運営を行った。

実績利用人数： 646, 645人

施設名	R3 人数	R2 人数
※坂井市体育施設指定管理施設	646, 645	403, 379
・三国運動公園	139, 746	74, 482
・三国体育館	98, 176	51, 705
・三国グラウンド	3, 891	2, 739
・三国艇庫	2, 114	2, 430
・春江体育館	44, 146	34, 991
・春江B & G海洋センター	26, 895	24, 123
・春江北グラウンド	3, 414	2, 198
・春江東グラウンド	931	652
・春江テニス場	5, 221	2, 280

施設名	R3 人数	R2 人数
・春江水泳プール	閉鎖	
・江留上公園グラウンド	2 8 8	1 1 9
・坂井体育館	2 4, 3 8 3	2 1, 9 1 5
・坂井武道館	8, 3 7 0	5, 5 7 0
・坂井グラウンド	4, 0 2 8	3, 5 2 4
・坂井屋内スポーツセンター	5, 7 3 4	4, 0 0 4
・東十郷中央公園	8, 7 8 1	7, 0 3 1
・丸岡運動公園	4 9, 5 0 7	3 9, 1 0 2
・丸岡スポーツランド	1 1 8, 8 9 6	5 1, 6 1 2
・鳴鹿テニスコート	7 5	6 1
・今市水泳プール	閉鎖	
・丸岡武道館	1 1, 4 7 0	1 0, 8 7 3
・丸岡今福体育館	2 4, 7 4 0	1 9, 0 9 7
・丸岡ゲートボール場	0	0
・霞ヶ城公園屋内球技練習場	4, 3 9 8	3, 6 6 4
・丸岡情報団地公園	8 0 8	6 8 7
・丸岡体育館	6 0, 6 3 3	4 0, 5 2 0

(2) 夜間学校体育施設市民開放事業

[内容] 昼間に時間が取れないサラリーマン等に対し、夜間、学校の体育施設を開放し、市民の体育、スポーツの機会と場を拡大する事業

[施設] 小学校 19 校、中学校 4 校の体育施設（下記）

[運営方法] 坂井市の体育、スポーツ振興の一環として、委託の趣旨に沿って、当協会が育成する各種体育振興団体と連携し、総合的、効果的に運営を行った。

実績人数： 6 1, 5 3 8 人

自治区	R3 人数	R2 人数
・三国 小学校 5・中学校 1	1 2, 3 5 8	7, 8 7 7
・丸岡 小学校 6・中学校 1	2 4, 3 9 1	1 6, 6 7 9
・春江 小学校 4・中学校 1	1 2, 3 4 1	7, 1 9 7
・坂井 小学校 4・中学校 1	1 2, 4 4 8	3, 8 2 9

3 体育、スポーツ選手、団体の育成、支援事業

体育、スポーツ愛好者、選手、指導者、体育振興団体等を育成、支援する事業

(1) 体育・スポーツ愛好者育成事業

[内容] 体育・スポーツ施設の継続的利用を支援し、施設の効率的な利用を促進するとともに、体育・スポーツ愛好者の育成を図った。

(2) 体育振興団体育成事業

[内容] 坂井市の体育、スポーツの普及、振興の核となる団体を育成するための助成を行った。

[実績] 36 団体、交付額 13,873,404 円

(3) 指導者等養成事業

坂井市の体育、スポーツの普及、振興を図るための体育、スポーツ選手、指導者等を養成する事業

ア. 表彰事業

[内容] 坂井市の体育、スポーツの普及、振興を奨励するため、それに功労があった者等を表彰した。

[実績] 体育功労賞 体育振興に尽力し、功労が顕著なもの及び本会又は加盟団体の発展のため永年尽し、功労が顕著なもの

佐藤 浩治 (春江町体育協会)

寺尾 仁美 (春江町体育協会)

五島 英一 (春江町体育協会)

南 英子 (春江町体育協会)

黒川 ちのゑ (弓道協会)

橋本 良雄 (弓道協会)

吉田 清 (空手道連盟)

堀 奉文 (空手道連盟)

優秀選手賞 田邇 心実 (バレーボール協会)

吉竹 七瀬 (バレーボール協会)

奨励賞 県民スポーツ祭市町対抗種目優勝団体

ヨット協会 (セーリング競技)

バレーボール協会 (バレーボール男子の部)

ソフトテニス協会 (ソフトテニス競技男子の部・シニア男子の部)

ターゲット・バードゴルフ協会 (ターゲット・バードゴルフ競技)

イ. 選手派遣事業

[内容] 実戦を通じて選手を育成し、坂井市の体育、スポーツの普及、振興を図るため、県民スポーツ祭に坂井市選手団の派遣を行った。

[実績] 18 種目 279 人 (県民スポーツ祭市町対抗)

ウ. 研修会事業

実績なし

《収益事業》

体育、スポーツ施設利用者に対する公益目的外の利便の提供事業

1 飲料の販売等

[内容] 施設利用者が必要とする飲料等の販売を行った。

2 関連サービスの提供等

[内容] 備品等の時間貸し等を行った。

< 事業報告附属明細書 >

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項：なし